

宮崎学園短期大学 新型コロナウイルス感染症への対応 ガイドライン

令和4年9月28日更新

はじめに

学生の皆さんは、一人一人が自らの身を守るとともに、周囲の人の安全を守る意識をもって行動してください。この意識は日々の生活においても重要ですが、特に感染リスクの高い方々がいらっしゃる所での実習及び就職においては絶対に必要なものです。受け入れてくださった施設・企業からの信頼を裏切ることのないよう、日ごろからしっかり健康管理を行い、感染リスクのある場所への移動は避け、人と密着・密接する所では必ずマスクを着用し、こまめに手を洗うなど、自分でできる予防策を徹底しましょう。

発熱や風邪症状がある場合は、無理をせず自宅で休養を取り、新型コロナウイルス感染症が疑われる場合は、速やかに医療機関を受診するか個人で抗原検査キットを購入して検査を受けましょう。また、感染症によって通学や大学生活への不安が生じた場合は、学級主任や保健管理センター、カウンセラーに相談するなどして、一人で悩みを抱えないようにしましょう。

1 学内における行動

- (1) 必ずマスクを着用し、こまめに丁寧な手洗いを行う（石鹸をつけて30秒程度）
30秒とは「どんぐりころころ」の1番を2回歌うくらいの長さ
- (2) 学内に入る際は、校舎入口で必ず検温・アルコール手指消毒を行う
- (3) 換気を行う
 - ①常時、部屋の対角線上にある窓やドアを開け、空気の流れをつくる
 - ②授業の中間と休み時間は、10分程度すべての窓やドアを開放する
- (4) 黙食をする
 - ①1m以上の間隔をあけて座る
 - ②やむを得ず食事中に会話するときは必ずマスクを着用する
- (5) 微酸性電解水^{*}で、授業の前後に机、イス、ドアノブ等手に触れる箇所を消毒する
- (6) 近距離での会話や接触をしないよう心がける
- (7) 登学後に体調不良を感じた場合は、保健管理センターへ報告後、速やかに帰宅し、状況判断の元、医療機関を受診するか個人購入の抗原検査キットで検査を行う

^{*}微酸性電解水とは「次亜塩素酸水」で、ハイターなどの家庭用漂白剤「次亜塩素酸ナトリウム水溶液」とは違い、無味無臭で直接触れても皮膚に害はありません。

(具体的な使用方法)

微酸性電解水スプレーを机、椅子、出入り口の戸などに直接噴霧し、備え付けのペーパーでふき取る

(注意事項)

ピアノ等の楽器には、噴霧しない

直射日光を避ける（所定のかごの中に入れること）

2 学外における行動

感染リスクを抑える行動を心掛ける

- (1) マスク着用、手指の消毒を徹底する
- (2) 人との距離は1メートル以上保つよう努める
- (3) バスや電車、自家用車に同乗する際は必ずマスクを着用し、会話は控える
- (4) クラスター発生リスクが高い空間（カラオケボックス・ライブハウス等）は避ける
- (5) アルバイト先は、適切な感染対策がとられているところを選ぶ
- (6) 宮崎県の方針(宮崎モデル)に沿って会食する

3 県外や海外への移動について

- (1) 『実習開始2週間前からは県外・海外への移動は禁止』とする
その他の期間は、
「感染の拡大地域」※への移動⇒緊急かつやむを得ない場合を除き、強く自粛を要請
「感染流行地域」※への移動⇒、必要性を十分に判断した上で、慎重な行動をとる
- (2) やむを得ず本県外の地域へ行く必要が生じた場合は、以下のような行動をとること
 - ① **事前に**下記 URL 又は右 QR コードより報告する
離県報告フォーム <https://forms.gle/zKvChU5v7JiMrKgP8>
 - ② 下記の期間は健康・行動観察の記録を行い、保健管理センターに提出する
 - ・観察期間：離県日から帰宮後10日間まで
 - ・提出先：保健管理センター

※健康観察とは：毎日、体温測定および体調の状況を記録すること
※行動記録とは：本学以外の訪問先を記録すること
※登学した日は、教室に入る前に保健管理センターで検温、健康観察を受ける
- (3) 「感染拡大地域」に移動した学生が登学するに当たっては、学内では人との密接・密集はなるべく避ける。発熱などの症状がでた場合は、速やかに学級主任へ報告する
- (4) 宮崎県では、県外との間を往来する方へのPCR検査の支援を行っているので、詳細を確認し、できる限り検査を受けることを推奨する



離県報告フォーム QR コード

4 新型コロナウイルス感染症に係る対応

- (1) 本学生は、学生自身が新型コロナウイルス感染症を疑う症状がある場合や、同居家族が陽性者で学生自身が濃厚接触者にあたる場合は、「学生用 新型コロナウイルス感染症対応フローチャート」に沿って行動すること
- (2) 本学生は不明点がある場合、自己判断せず必ず大学に確認すること
- (3) 本学は、原則対面授業を実施することとし、教育上不利にならないよう最大限の配慮を行うこととする

《公欠となる場合と期間》

<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染が疑わしく、医療機関を受診し検査結果判明までの期間 ・医療機関における検査または個人における抗原検査にて陽性の場合の自宅療養期間 ・濃厚接触者と判断された場合の自宅待機期間 ・新型コロナウイルスのワクチン接種日、及びその副反応により登学できない期間 ・その他、大学の判断により自宅待機が望ましいと判断した期間
--

《公欠の手続き》

電話やメール連絡だけでは公欠は受理されない

登学初日に教務課で公欠届をもらい、13日以内に必要書類を揃え提出する

公欠の理由	必要書類
ワクチン接種およびその副反応があった	ワクチン接種日が分かる接種券
発熱、急性呼吸器症状等新型コロナウイルスが疑われる症状で医療機関を受診した	医療機関の領収書・明細書
医療機関でPCR検査・抗原検査の結果判明を待っていた	医療機関の領収書・明細書
医療機関を受診、または自分で購入した抗原検査キットで陽性となり自宅療養した	医療機関で検査した場合は、陽性が分かる検査結果報告書 自分で検査した場合は、陽性のラインが出ているキットと自身の顔を一緒撮った画像
濃厚接触者（同居家族が陽性である）	同居家族の陽性が分かる検査報告書

《公欠期間中の教育的配慮》

対応の方法	通常開講時間中の遠隔による受講 オンデマンド授業 復帰後個別指導 他
実施判定	授業担当教員の裁量
対象者	陽性であるが無症状の学生 陽性だったが症状が改善している学生 濃厚接触者で症状がない学生
注意点	前日までに授業担当教員に連絡し指示を仰ぐ 体調がすぐれない場合は速やかに担当教員に連絡する 症状がある場合、授業は受けてはならない

＜注意＞

<p>公欠とは「欠席した授業数を出席すべき授業数から減じる」ものです。</p> <p style="text-align: center;">欠席率 = 欠席授業数 ÷ (出席すべき授業数 - 公欠)</p>
--

新型コロナウイルスに関する 情報サイト

<新型コロナウイルス ワクチン接種に関する情報>

宮崎県 HP

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/covid-19/kenmin/20210218124955.html>



<PCR 検査に関する情報>

[PCR 検査等・抗原定性検査の無料検査について：宮崎県新型コロナウイルス感染症対策特設サイト \(miyazaki.lg.jp\)](#)

- ・宮崎県内にある PCR 検査センター・無料検査実施事業所一覧
- ・PCR 等無料検査制度について Q&A



<木下グループ PCR 検査センター>

[木下グループ新型コロナ PCR 検査センター \(covid-kensa.com\)](#)

<https://covid-kensa.com/miyazaki.html>



[宮崎県陽性者登録センターについて：宮崎県新型コロナウイルス感染症対策特設サイト \(yimg.jp\)](#)

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kansensho-taisaku/covid-19/kenmin/20220803214944.html>



[宮崎県：新型コロナウイルス陽性となった方、濃厚接触者となった方へ \(miyazaki.lg.jp\)](#)

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/covid-19/kenmin/20220720091942.html>



[新型コロナワクチンに関する情報：宮崎県新型コロナウイルス感染症対策特設サイト \(miyazaki.lg.jp\)](#)

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/covid-19/kenmin/20211221130411.html>



[オミクロン株対応ワクチンについて：宮崎県新型コロナウイルス感染症対策特設サイト \(miyazaki.lg.jp\)](#)

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/covid-19/kenmin/20220810164130.html>



[オミクロン株の流行を踏まえた濃厚接触者の待機期間について：宮崎県新型コロナウイルス感染症対策特設サイト \(miyazaki.lg.jp\)](#)

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/covid-19/jigyosha/20220127150017.html>

